

まちかど

● 荏原第一地域新聞 ●

第182号

平成30年(2018)5月発行

発行・事務局

○荏原第一地域センター○

小山3-22-3 (〒142-0062)

TEL 3786-2000

FAX 3786-5385

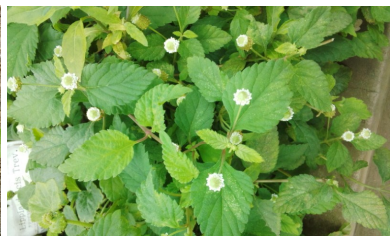
花めぐり

ステビア・リッピア

ステビア



リッピア



荏原二丁目にある星薬科大学の中に薬草園があります。今回はその中で、甘味を持つ『ステビア』と『リッピア』という薬草を紹介したいと思います。星薬科大学薬用植物園の枝野陽一郎さんにお話をうかがいました。

『ステビア』はクキ科で、南米パラグアイ原産です。私は、甘味料の『ステビア』は知っていましたが、その原材料を目にしたのは初めてでした。砂糖の200～300倍の甘味があり、天然甘味料の代表的な存在です。

一方、『リッピア』はクマツヅラ科・メキシコ原産で、地表を這うように生育します。見た目は松ぼっくりのような花房の上部に、小さな白花が咲いています。葉っぱをかじってみてくださいと言われ口にいれると、びっくりするほど自然な甘さ。『ステビア』の1000倍の甘味を持つというから驚きです。『リッピア』の甘味が発見されたのは1985年で、研究開発が浅く、まだ商品化はされていません。将来活用が期待される薬草の1つです。(荏原2丁目町会・伊藤茂実)

このお祭り一番の目玉と言え、先着3000名に配られる「たけのこ汁」。当日は最高気温が28度と、早くも夏を感じさせる厳しい暑さとなりましたが、たけのこ汁を求めて、多くの家族連れなどで賑わいました。開会式には、濱野区長をはじめ、たけのこ汁の具材や、大鍋を提供してくれた千葉県大多喜町の、飯島勝美町

おたきまち
いいじまかつみ



腕をふるう笠原シェフ(左)

武蔵小山商店街連合会主催の「ムサコたけのこ祭り」が、4月22日(日)に、武蔵小山駅前広場ロータリーで開催されました。今年で7

たけのこ汁を大盤振る舞い
武蔵小山の春の名物行事



長、「たけのこ汁」の調理を担当した笠原将弘シェフも出席しました。笠原シェフといえば、生まれも育ちも武蔵小山で、現在は渋谷区(恵比寿)にお店を構える、和食料理人です。笠原シェフは、「早くから並んでくださった皆様、お待たせしました。今まで一番美味しい『たけのこ汁』だと思ひます。楽しみにしてください!」と挨拶をし、提供がスタートしました。たけのこ汁を手にした方は、「並んだ甲斐があった。とても美味しいです」と満面に笑みを浮かべていました。12時半頃から提供された「たけのこ汁」ですが、1時間半ほどであつたという間に提供終了となりました。



来場者で賑わう会場

街角ウォッチング

～ 倒木 (ユーカリ) の行方～

林試の森公園の東口から入り、冒険広場の手前にそれはあります。2011年9月の台風により倒れたユーカリの木です。

「倒木自然観察樹木」。説明文には、このユーカリが樹高34メートル、幹周り329センチメートルの巨木であったこと、またこのユーカリがどのように自然に戻っていくのかを観察できるようにするため、倒木したそのままの状態で見守ることにしたと記されています。

春が来て、柔らかな緑の草に囲まれているユーカリですが、倒木となってから6年余り、幹にはいくつもの筋が入り、傍らには剥がれた表皮も見られます。

絵本『おおきなけやき』(林木林・作/広野多珂子・絵)には同じような場面が登場します。倒れたけやきには森の木や動物が話しかけます。秋の落葉、春の草花に囲まれて時を過ごし、やがて、けやきは土になります。



このユーカリも、いくつもの季節を経てやがて土に帰っていくのでしょうか。ユーカリの木がまだ元気だった頃、落ち葉の中にベル型の実を探したことを思い出しました。(小山1丁目町会・河原マサ江)

◎シリーズ◎ 駅前再開発



⑭ 景観形成基準を策定

区では、23年4月より品川区全域を対象とする品川区景観計画の運用を開始し、より良い景観づくりを進めています。

武蔵小山駅周辺地区においては、地区の特性を生かし、きめ細やかな景観づくりを図るため、地域の皆様のご協力のもと「重点地区」の指定に向けた検討を進めてきました。このたび昨年9月から10月に実施したパブリックコメントのご意見も参考に、「武蔵小山駅周辺地区における景観形成基準」を策定しましたので、その概要をお知らせします。

概要

武蔵小山駅周辺地区の景観形成は、「賑わいがあり歩いて楽しく、生き生きとした活力の感じられる街並みの形成」を目標に、次の方針に基づいて進めていきます。

- ① 多種多様な賑わいが連続した、歩いて楽しい変化ある商業空間の街並み
- ② 品川区の西の玄関口として、ずっとホッと住み続けたい商業と住宅が共存した街並み
- ③ 人が憩い・やすらぎ・安心に過ごすことができる場を創りつなげる街並み

新卒の詐欺にご注意を!

「法務省管轄支局国民訴訟お客様センター」など、まるで公的機関のような名称を名乗るはがきが届いていませんか? はがきには訴訟を告知し、「財産を差し押さえる」と不安をあおり、「ご本人様からの連絡を求める」と書かれています。

このはがきの内容は架空であり、書かれている番号に連絡すると、弁護士等の紹介費用と称し、金銭を騙し取るといった手口が報告されています。怪しいと思ったら、すぐに警察や消費生活センターに相談を!

【問合わせ】

品川区消費者センター
☎ 03-5718-7182
(相談専用ダイヤル)

【問合わせ】

品川区役所 都市計画課景観担当
☎ 03-5742-6534

- ④ 潤いや人の活気が感じられる季節感ある街並み
 - ⑤ 生活者・事業者・事業者が協働しながらつくりあげる、後世に残していく品格ある街並み
- ※広報しながら4月21日号にも掲載しています。

◎各ご家庭に配布しております。一部ずつお取り下さい。次号『まちかど』は6月20日(水)発行の予定です。

「まちかど」は、品川区役所ホームページからご覧いただけます。<http://www.city.shinagawa/tokyo.jp/>
古紙を配合した紙を利用しています。